

第2章 鳥獣被害防止対策と捕獲鳥獣の利用

1. 被害防止対策の実施状況と捕獲状況

(1) 被害防止対策の実施状況

鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（以下「特措法」という。）が平成20年2月に施行されました。現場に最も近い行政機関である市町村が中心となって特措法に基づき鳥獣被害を防止するための「被害防止計画」を作成し、鳥獣被害防止総合対策交付金による①鳥獣侵入防止柵の設置、②鳥獣の潜み場所をなくす環境整備、③鳥獣の捕獲等を組み合わせた総合的な支援を行ってきました。また、「被害防止計画」に基づき捕獲に従事する「鳥獣被害対策実施隊」（以下「実施隊」という。）を設置し対策が行われています。

令和7年4月末時点では、全国1,718市町村のうち、1,525市町村で被害防止計画が策定され、1,266市町村で実施隊が設置（隊員数：42,950名）されて、各地で対策が行われています。

令和8年1月 鳥獣対策・農村環境課鳥獣対策室			
鳥獣被害防止特措法に基づく鳥獣被害防止計画の作成及び鳥獣被害対策実施隊の設置状況に関する調査結果（令和7年4月末時点）の概要			
標記調査の令和7年4月末時点の結果は以下のとおりです。			
1. 鳥獣被害防止計画の作成状況			
	前回調査（R6.4末）		今回調査（R7.4末）
作成市町村数	1,518市町村	→	市町村1,525（+7）
2. 鳥獣被害対策実施隊の設置状況			
	前回調査（R6.4末）		今回調査（R7.4末）
設置市町村数	1,256市町村	→	市町村1,266（+10）
3. 実施隊の隊員数の状況			
	前回調査（R6.4末）		今回調査（R7.4末）
隊員数	42,172人	→	42,950人（+778）
4. ICT利用推進の状況			
	前回調査（R6.4末）		今回調査（R7.4末）
既にICTを利用している	629市町村	→	685市町村（+56）
今後、取り組む意向である	247市町村	→	227市町村（▲20）
5. 学校給食におけるジビエの提供状況			
学校給食でジビエを提供している小中学校数	932校（88市町村）		



侵入防止柵の設置



緩衝帯の整備



くくり罠による捕獲

図3. 被害防止計画の作成及び実施隊の設置状況に関する調査結果概要（令和7年4月時点）

出典：農林水産省 HP「被害防止計画の作成及び実施隊の設置状況に関する調査結果概要（令和7年4月時点）」

https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/keikaku_zisshitai/index.html（掲載ページURL）

(2) 捕獲の状況

野生鳥獣の捕獲は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（以下「鳥獣保護管理法」という。）に基づき、狩猟免許による捕獲と、都道府県知事等の許可を受けて実施される許可捕獲に大別されます。これらを合わせた令和6年度の全国の捕獲頭数は、シカ 74 万頭、イノシシ 64 万頭となっています。近年では、被害防止等を目的とした捕獲が中心的行われており、シカ及びイノシシの捕獲頭数は大幅に増加しています。

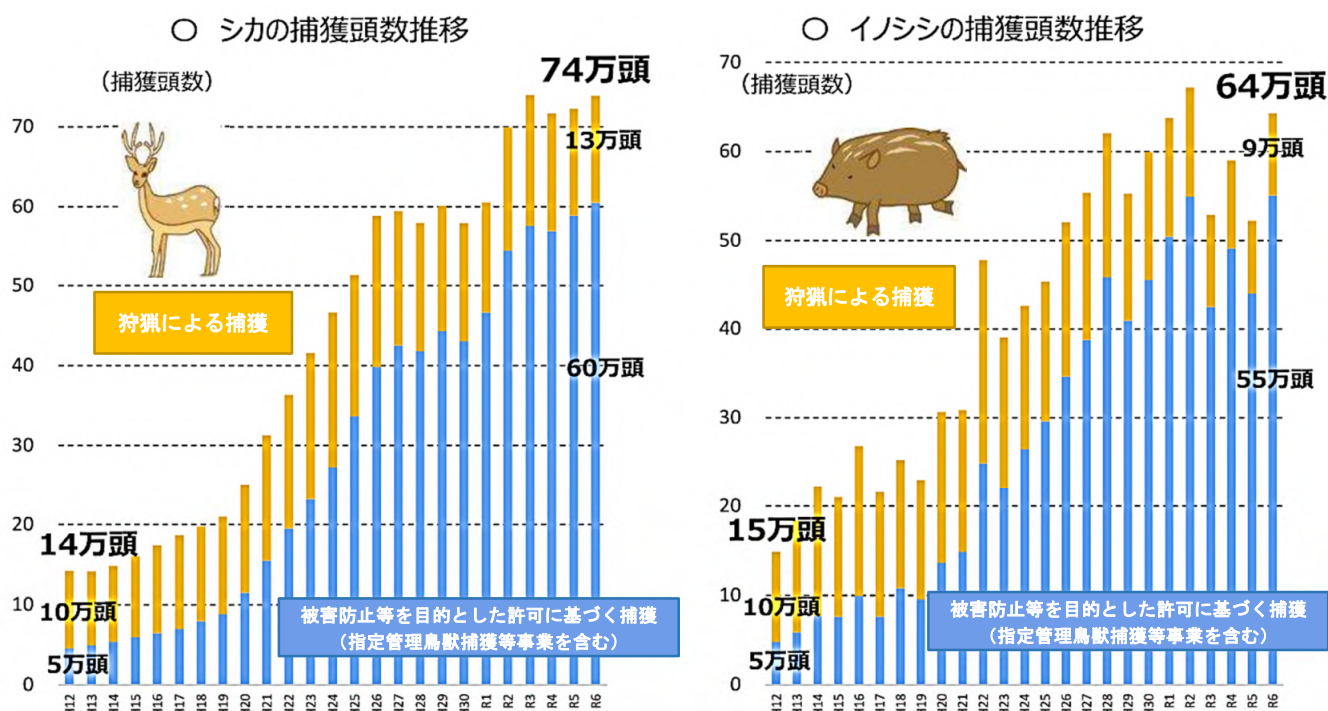


図4. シカ・イノシシの捕獲頭数の推移（全国）

出典：農林水産省HP「鳥獣被害の現状と対策」

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/240605.html>（掲載ページURL）

※掲載のグラフは、「鳥獣関係統計」および「ニホンジカ・イノシシ捕獲頭数速報値（令和6年度）」（環境省）に基づき農林水産省鳥獣対策・農村環境課鳥獣対策室で作成

※令和3（2021）年度以前は「鳥獣関係統計」参照、令和4（2022）年度以降は「ニホンジカ・イノシシ捕獲頭数速報値（令和6年度）」の数値

2. 捕獲鳥獣の利用実態と課題

(1) 利用実態

農林水産省が実施している野生鳥獣資源利用実態調査によると令和6年度のジビエ利用量は、全国で2,678 tとなっています。新型コロナウイルス感染症の拡大による外食産業の需要減少の影響を受けた令和2年度の1,810 tから徐々に回復・増加しています。

近年ではペットフードの利用のほか皮革製品やシカ角のアクセサリーの新たな利用も増加しています。

<捕獲鳥獣利用の実例>



ぼたん鍋用の精肉



真空パックしたイノシシ・シカ肉



ジビエの加工品



野生動物の皮革製品

(2) 捕獲鳥獣利用上の課題

令和6年度の全国のシカとイノシシの捕獲頭数は合わせて約138万頭ですが、処理加工施設で解体処理される割合は捕獲頭数の1割程度に留まり、その大半が有効活用されず埋設処理や焼却処理等により処分されています。

表1. シカ・イノシシ捕獲頭数及び食肉処理施設での解体頭数（全国 令和6年度）
（単位：頭、%）

	捕獲頭数	解体頭数	利用頭数割合
全 国	1,381,700	190,716	13.8%

出典：【捕獲頭数】環境省「ニホンジカ・イノシシ捕獲頭数速報値」

【解体頭数】農林水産省「野生鳥獣資源利用実態調査」